



開業百周年記念誌発行に寄せて

JR村上駅長 伊藤 良寛

岩船町駅開業百周年記念誌の発行、誠におめでとうございます。記念誌発行に際しまして一言お祝いを申し上げます。

大正三年十一月一日、羽越本線新発田駅と村上駅間が開通し、同時に岩船町駅が開業いたしました。ご利用されるお客様や地元の熱い期待を受け開業されたことと思います。

それから百年という時間が経過し、国鉄が分割民営化されJR東日本へ、有人駅から無人駅へと変革を遂げまいりましたが、鉄道の使命や役割は変わることなく、脈々と受け継がれてまいりました。幸いにもこの節目の年に管理駅長として立ち会えたことは、この上ない喜びを感じております。

また、岩船地域の方々や実行委員会の皆様の熱い思いが実を結び、記念碑の建立や記念セレモニーなどを盛大に開催していただきまして、本当にありがとうございます。改めて皆様の熱い思いを感じることもできました。

国鉄からJR東日本になり早くも二十七年目を迎えました。この間、お客様や地域の皆様に支えられ、順調に推移しており、重ねて感謝をいたします。

JR東日本はグループ経営構想を掲げ、「安全・安定輸送」をベースに、多くのお客様に安心してご利用いただけるサービスを提供してまいります。また、「地域社会との共生」・「地域との連携強化」を図り、地域の基幹的な輸送機関であるだけでなく、付帯する生活サービスや観光流動の創造も含め、事業活動を通じて地域と一体となって繰り返しお越しいただける新潟を目指し、駅を中心とした「まちづくり」の推進などに取り組み、地域社会の活性化に向け貢献してまいります。

これからも、新しい百年を目指し全社員が一丸となって取り組んでまいりますので、地域の皆様の益々のご支援を賜りますようお願い申し上げます。この度は誠におめでとうございました。